

## G3アルテミスステークス

<最終見解>

本命はライトバック。

当レースに相性の良いディープ系×欧州型の配合馬。

母父エクシードアンドエクセルは2歳短距離 G1 のレベルが高いオーストラリアのゴールデンスリッパ勝ち馬も出した種牡馬。

母母父もオーストラリアの2歳 G1 馬を出している種牡馬。  
早い時期から完成度の高い母系。

## G2スワンステークス

<最終見解>

本命はルガル。

ディープが強いレース。  
ディープが強いレースはドゥラメンテも注目。

リニューアル後の京都芝外回りでドゥラメンテは最多勝種牡馬。  
好走率も優秀。秋の京都芝 G1 でも産駒が連勝中。